

ホームラン

作・遠藤雄史

【登場人物】

男 1
女 2

【場所】

岩手県沿岸 被災地 仮設住宅

場所はもともとグラウンドだった場所のようだ。
男の足元にはホームベースがある。
後ろには球児が持っているようなスポーツバッグ。
男が野球のユニホームを着て立っている。

あたりを見回す。
とりあえず、バットを振つてみる。
もう一度バットを振つてみる。
そして、ゆっくりと構える。

男 つしゃー、二ーい！

男は構える。

男 テヅテツテツテツテツ♪ わっしょい！ テヅテツテツテツテツ♪
わっしょい！

いない誰かに声をかけられたようだ。

男 徳さん、無理だつて！ 無理無理無理！ — そうか？ — おおよ！

いないはずのキヤツチャーに

男 一応、ふりね。ふり。

そして、ゆっくりとホームラン予告をする。

『ホームラン』 - 1 - |
作：遠藤雄史

女 1 男 1 男
1 つしやー！
1 ちよつと！
はい?
何やつてんの?

『ホームラン』 - 2 - |

作：遠藤雄史

男女1 男 何だよ！
男女1 女 キヤンユ－アンダースタン！ ジヤパニーズ！？
男女1 男 | はい？
男女1 女 何をしてんのって言つてんの！
野球！ 朝野球で草野球！

男はまたバットを構える。
女1 はすかさず、そのバットを掠め取る。

男 俺は、うるせえつていつてんだよ！ 下手くそなくせに大声で歌いやがつて！ 二年半だぞ！ 二年半！ それになんだけ？ 歌いながらドタバタドタバタ、あれは何かと戦つてんのか！？ 壁が薄いから筒抜けなんだよ！
女1 ごめんなさい：できるだけ、小さな声で歌つていたつもりなんだけ？、つい盛り上がりがつちやつて：
男 壁が薄いのはお前が悪いんじやねえ。

男女1 男 もう少しで上手になるから待つてね。
男女1 女 ・・・。そういうことじやねえつ！ 一邪魔すんな！
男 (気まずくなつて) 歌うならもう少し小さく歌え。

男女1 男 (バツグからグローブを出し) やるか？
男女1 女 (グローブを叩き落とし) やんないわよ。
男 ふん。

男 グランドは神聖な場所だ！ 汚れた腐女子は入つてくんna！ 腐女子の腐は腐つてる豆腐の腐な！
女1 はあ？ 腐つてないし！ 一豆腐入れる必要ないし！
男女1 いいや、腐つてんな！ 夜中、ガンガン変な曲かけやがつて！
男女1 え！？ 聞いてたの？ ちよつと、怖い！
男女1 聞こえてたんだよ！ ずっと！ ありや、何だ！ ももクロか？ ももいろクローバーZつてやつか？
女1 おつ♪ 詳しい♪ ひよつとしてあんたもモノノフ？ 待つて待つて、オシメン誰か当てるから！ あんたのようにもさつとしたのはー

男女1 男 キヤンユ－アンダースタン！ ジヤパニーズ！？
男女1 女 はい？
男女1 男 俺は、うるせえつていつてんだよ！ 下手くそなくせに大声で歌いやがつて！ 二年半だぞ！ 二年半！ それになんだけ？ 歌いながらドタバタドタバタ、あれは何かと戦つてんのか！？ 壁が薄いから筒抜けなんだよ！
男女1 女 ・・・。そういうことじやねえつ！ 一邪魔すんな！
男 壁が薄いのはお前が悪いんじやねえ。

男 グローブを拾い、スポーツバッグのあたりに放り投げる。
男はまたバッターボックスに入り！

男女1 男 (ユニホームをアピールし) 野球。
男女1 女 わかつてゐるわよ！
男女1 男 (バツグからグローブを出し) やるか？
男女1 女 (グローブを叩き落とし) やんないわよ。
男 ふん。

男 女 男 女 男 女 男 女 1
1 1 何 1 1 野 1 1
・ ね だ 野 1 1 1
・ え よ 1 1 1 1
・ 九 1 1 1 1 1
人 1 1 1 1 1 1
だ 1 1 1 1 1 1

女 1 やめない気?
男 ここはグラウンドだ。神聖な場所だ。腐女子はとつとと部屋帰つて、寝ろ。
女 1 それじやあ、言わせてもらいましょう。
男 何だよ?
女 1 野球つて一人でやるもんなの?

男 女 1 男
• な ああ！
• に これ？ 段ボールじやん！
• ま 段ボールじやん！
• せ はい！
• ん 。 駐車場です。
• 。 ここはグラウンドではあり

女1は無言でホームベースを取る。

女 1	男 1	質問してゐるんぢやないの！責めてんの！
女 1	男 1	—— そうなのか！？
女 1	男 1	女 1 察しろ！ 駐車場でバット振り回さないでよ！ あんたの後ろにある私の車なんだから！
女 1	男 1	男 1 大丈夫だ！ 打つても、こう置くから。
女 1	男 1	女 1 そういうことぢやない！ 朝つぱらから、大きな声で変な声出して！人の迷惑を考えなさいよ！
女 1	男 1	男 1 お前が言うか！？
女 1	男 1	女 1 私は一応気をつかつてます。
女 1	男 1	男 1 (何かを言おうとする)
女 1	男 1	女 1 あんたは現行犯！
女 1	男 1	男 1 平日だから、みんな出払つてるだろ！
女 1	男 1	女 1 私は夜勤明けで、今日はいます！
女 1	男 1	男 1 そんなに時間がからないんだから、朝ドラでも見てろよ！
女 1	男 1	女 1 私は流行にはのらない！
女 1	男 1	男 1 威張んな！
女 1	男 1	女 1 とにかく野球やるなら他所でやつてよ！
女 1	男 1	男 1 : やるとこねえんだ。
女 1	男 1	女 1 球場一つ残つてるぢやない。
女 1	男 1	男 1 あの山奥のか？ 往復五時間かかるだろ。
女 1	男 1	女 1 んじや、そちらの道路でやれば？
女 1	男 1	男 1 ガキじやねえんだ。なんで道路でやんなくちやなんねえんだよ！いいか？
女 1	男 1	女 1 ここはグラウンドだつた！ 誰でも野球ができる場所だつた！ 僕たちもここで朝野球やつてた！
女 1	男 1	女 1 ここはグラウンドだつた！ 誰でも野球ができる場所だつた！ 僕たちも

男 きては、野球好きだな
女 1 だから何？

女1はバツトを背中に隠す。

（かけよりながら）その曲はやめてください！
女 2 女 1 女 2
女 1 2 なに？
その曲は：今日はやめましょう。
ええ？
おい。

女1はおしゃべりの応援歌を口ずさみながら、女2は、バットを構えてみる

女 1 ふんふんふん。

女1、またバットを振つてみる。

女 1 ふんふんふん。

男が近くにいないことを確認して、女1、バットを振つてみる。

女1、何となくバットを構えてみる。
女2、あこりを見回す。

男が人を探しに行く。
女1が一人取り残される。
女1、手に持っているホームベースを取りあえず置く。

女 1 来たらね。
男 待つてろ！ 今、連れてくる！

女 1 妄想ベーチボーリ、ノンノンノンノン。
男 待て待て待て！いいか野球は万国共通だ。
女 1 ふふん。
男 野球は夢や希望を与える！
女 1 それは、試合でしょ。試合を観たらの話でし

女 1 あんた一人じやん。
男 1 ・・・集まりたくても集まれねえ奴もいる。
女 1 平日の朝だから?
男 1 ・・・ああ。
女 1 (バットを高く掲げ) ゲームセット!

作：遠藤雄史

男 2 女 2 あ、甲子園の応援を――
女 1 誰？
：誰？
男 1 飯島さんだ。外で切なそう顔していたから、連れてきた。
女 2 ほつといてあげなさいよ！
女 2 いいんですいいんです！ 今日のはちょっと見れなくて……苦しいなつ
て思つていたので……。
女 1 はい？
女 2 いいんですいいんです！
男 1 よし、やるぞ！
女 1 何を？
男 1 野球。
女 1 私はやら――
女 2 やりましょう！
男 1 ほら！
女 2 ほら！
女 1 野球ですか！
女 2 ええ？
男 1 ええ！？
女 1 いいですねえ！
男 1 ほら！
女 2 やりましょう！
男 1 ほら！
女 1 三人でできないって！
大丈夫です！
大丈夫です！
女 1 大丈夫じゃないですよ。――野球知らないでしょ。
男 1 ピッチャー、バッター、キヤツチヤーでどうにかなる！
女 1 ちょっと――
男 1 僕、バッター――
女 1 私、キヤツチヤーで！
男 1 俺は、お前の歌をずっと我慢してた。
女 1 どこに向かつて打つのよ？
男 1 こつち側だと、車出払つてるから大丈夫だろ。
女 1 グローブ。
男 1 おう。

男はグローブを二人に渡す。

『ホームラン』 - 6 - |

作：遠藤雄史

女 男女 女 女 男女 女 女 女
1 1 2 2 1 2 1 2 1 1 2 1
　　また やめた！ タイム！ 野球、疲れますね！
　　だつてさ！ 飯島さん！ タイム！ よこしー（奪い取り）取りました！

男女 女 女 女 女 女 女 女
2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1
　　あの： あ、
　　はい！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！
女 女 女 女 女 女 女 女 女
2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1
　　あの： あの： あの： あの： あの： あの： あの： あの： あの：
　　はい！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！
　　飯島さん！ キヤツチャヤーはピツチャヤーからのボールを取るの。
　　あ、
　　そうなんですか！ ピツチャヤー（男を指そうとして）
　　私です！ 私ですか？ O.Kですか？

男女 女 女 女 女 女 女 女
2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1
　　あの： あの： あの： あの： あの： あの： あの： あの：
　　はい！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！
　　違う。飯島さん、そうじやない。
　　え？ 守るんですよね！ ？
　　守るーのは守る。
男女 男女 男女 男女 男女 男女 男女
2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1
　　あの： あの： あの： あの： あの： あの： あの：
　　はい！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！
　　タイム！ タイム！ ふうつ：。疲れますね。
　　邪魔なんですけど。
　　守つてますから。
男女 男女 男女 男女 男女 男女 男女
2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1
　　あの： あの： あの： あの： あの： あの：
　　はい！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！ ！
　　あ。 あ。 あ。 あ。 あ。 あ。 あ。 あ。
　　はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。

女2は男からホームを守る。

女2は女1のもとに走っていき、ボールを取ろうとする。

キヤツチャヤーは何をするんですか？

ホームを守る。

ホーム？

これ。

俺から。誰から？

なるほど。

いい？

おう。

作：遠藤雄史

男 2 大丈夫だ！ 話せばわかる！ (駆け寄つて) 飯島さん。
女 2 (肩で息してる) 面白いです。
男 2 それはよかったです。ええと、違うな。
女 2 違う？
男 2 野球、見たことがあります？
女 2 ーはい！
男 2 高校野球とか。
女 2 いいですよねえ。
男 2 今みたいなシーンありました？
女 2 (考え) ないです。
男 2 ないです。ー思い出して、どんな感じですか？
女 2 ピッチャーが投げて、
男 2 はい。
女 2 バッターが打ちます。
男 2 そうです。
女 2 飯島さん！
女 2 どうしてそうやつて不必要と決めつけるんですか！？ ピッチャーと
バッターだけいればいいんですか！？ キャッチャーは何ですか！？ あ
れですか？ ただ、座つていればいいってことですか！？ 働きアリの三割
は働かないってことですか？ 働かなくていいってことですか？ 私だつ
て働きたいんです！ でも、働きアリの三割は待機要員として社会を構成し
ていてー
男 2 ります！ ります！ そんなに深くない！
女 2 でも！
女 1 例えばです、ピッチャーが投げます。バッターが打とうとするんだけど、
こう、空振りしてしまった。そのボールはどうなりますか？
女 2 キャッチャーが取る。
女 1 そうです！
女 2 キャッチャーが取る！ 私必要です！
女 1 はい。
男 2 ストライクはー
女 2 三つ揃うとアウト！
男 2 そうです。
女 2 なるほど。
男 2 プレイボール。
女 2 はい。

男と女2は女1から離れる。
男はバットを構える。

女 2 え？
女 1 応援！
女 2 応援です。♪生きることが辛いなら♪嫌になるまで生きればいい♪
男・女 1 ほら。♪生きることが辛いなら♪
女 2 (投げる)
女 1 ♪悲しみをとくと見るがいい♪ ♪悲しみはいつか—
男 (バツトを振る)
男・女 1 かきーん！

男・女1・女2は見えない打球を目で追う。

【終わり】